0 惑ほ 星レ

0 う つ

わ



京都府出身の冬耳(ふゆじ)は 2000 年頃から関西を中心に国内外で作品を発表してきました。 その表現は絵画や インスタレーション作品に留まらず、テキスタイル、壁画制作など多岐に渡ります。 2021年には野沢温泉村での 2 ヶ 月に及ぶ滞在制作を経て巨大な壁画を描きあげました。その時間の中で北信エリアの自然や風土に惹かれ、 2023年に飯山市へ移住、現在は同市を拠点に制作活動を行っています。

幼い頃より身近な自然と共に過ごしてきた作家は、日々の中で目にする 様々な造形から着想を得て、抽象と具象を横断するような不思議なフォ ルムと、時には過激ともいえる鮮烈な色彩で構成された絵画を描いてい ます。自然の大きな流れに身を置くことで自然の壮大かつ繊細な循環を 感じ取り、人類ゆえに持ち得た価値観や想像力の豊かさ・力強さを表 現しようとしています。この惑星(ほし)が生み出して来たあらゆる造形 から見えないものを感じとり、畏敬の念をもって描かれた冬耳の作品に は、常に生命の逞しさや喜びが満ちていると言えるでしょう。

本展では活動初期から現在に至るまでの平面作品に加え、近年精力的 に制作しているシェイプドパネルの最新作までを紹介し、根源的な生命 の美しさや尊さを再認識できるきっかけとなることを期待します。





1976年京都府生まれ。1999年龍谷大学経済学部卒業。2001年大阪美術専門学校 美術工芸学科絵画専攻卒業。2002年"冬耳"名義で作家活動を始める。 2021年げんたろう屋 (野沢温泉村/長野) での壁画制作(\*1) をきっかけに2023年に 長野県飯山市へ移住。

## [主な活動]

2011年「VOCA 展 2011 - 新しい平面の作家たち-」(上野の森美術館/東京) 2016年「公州国際芸術祭」(LIMLIP ART MUSEUM / 韓国) 2017年「学園前アートフェスタ 2017 - メメント・森 - 」 (淺沼記念館 / 奈良) 2023年「ステップは奇妙なままでいい」(MARGINAL GALLERY / 鹿児島) 2024年「星と火と、唄と」(おぼろ月夜の館/長野)

「Art Collaboration Kyoto -Kyoto Meetings-」(京都国際会館 / 京都) 「そのノートに記された世界の謎」(Gallery OUT of PLACE / 奈良) 2025年「ART FAIR TOKYO」('24,'23)(東京国際フォーラム/東京)

- 《call me softly》部分 2025年、75.4×83.8cm、アクリル絵具・木製パネル 《そのノートに記された世界の謎》Art Collaboration Kyoto での展示風景 2025年 《水の底の三角定規》2022年、1455x112.1cm、アクリル絵具・キャンパス 《夜やつてきた神話は朝詩になる》学園がアートフェスタ 2017での展示風景 2017年 《永遠なんて言わないで》2010年、200×324cm、アクリル絵具・キャンパス 撮影・上野則宏

## アーティストトーク

冬耳 × 松村咲希 同会進行: 井端伸介 あなたの山、わたしの山 (飯山市美術館 館長)

2025年7月5日(土) 時間 14:00 - 15:30

京都から飯山に移住した冬耳と野沢温泉村出身 で京都に移住した松村。真逆の境遇で絵を描い て来た二人が、自分たちが見てきた自然とそこから影響を受けた作品制作についてのお話をし ます。(要観覧券・予約不要・先着順)



画家。1993年野沢温泉村出身。 2017年京都造形芸術大学修士課 程ペインティング領域修了。 野沢での暮らしを原体験に、明るい色彩と厚塗りに、シュプールの うな白線が滑走するダイナミッ クな作品を描く。

松村 咲希

令和7年度飯山市美術館企画展

冬耳 この惑誓星のうつわ

2025.6.7 sat - 8.31 sun 開館時間 9:30-17:00 (入館は16:30迄)

休館 日 月曜日 (7/21・8/11は開館、7/22・8/12は休館)

入館料大人600円、小中学生400円 (20名以上の団体は100円引)



- ・北陸新幹線 飯山駅 から徒歩約10分 • 新幹線/東京 - 飯山間:約1時間40分 長野 - 飯山間:約12分
- 自動車/上信越自動車道豊田飯山ICから 国道117号線を経て約10分

## 飯山市美術館

http://www.city.iiyama.nagano.jp 長野県飯山市大字飯山 1436-1 TEL/FAX 0269-62-1501 MAIL bijyutsukan@city.iiyama.nagano.jp



fuyuji

with line and color

my journey





